

●2025 年度「刑事司法ソーシャルワーク実務講座」●

**刑事司法の分野に関わる社会福祉士のための専門知識  
開催案内**

(「刑事司法ソーシャルワーカー養成講座」から名称が変わりました)

**目 的:** 東京社会福祉士会では、高齢や障害などにより福祉的支援が必要と思われる被疑者・被告人の生きづらさに寄り添い、弁護士と共に支援する刑事司法ソーシャルワーク活動を行っています。

その知見を活かし、刑事司法ソーシャルワーク活動に必要な知識や実務的スキルを学ぶ講座を以下のとおり開催します。刑事司法の基礎知識の習得に加え、東京社会福祉士会で展開している支援プロセスや、活動で用いている書式等を共有して、グループで更生支援計画書を作成します。

**主 催:** 公益社団法人東京社会福祉士会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 全国心身障害児福祉財団ビル 5階

TEL 03-5944-8466 FAX 03-5944-8467

**企 画:** 東京社会福祉士会／司法福祉委員会

**日 時:** 2026年3月7日(土)10時～17時(翌日のワークに向けた課題がです)

8日(日)10時～16時半

**会 場:** 全国心身障害児福祉財団ビル 7階 大会議室(〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11)

※自然災害等の発生により、やむを得ず講座を中止する場合があります。

その場合はメールでご連絡します。

**受講者:** 2日間の全日程に参加できる社会福祉士の方で、本講座で刑事司法ソーシャルワークを学び実務で活かしたいと考えている方も申し込み可能です。

但し、定員を超える申し込みがあった場合には、東京社会福祉士会会員を優先します。

※4月以降、刑事司法ソーシャルワーカーとして活動を希望される方は本講座の受講が必須となります。

また、本講座の受講のみでは刑事司法ソーシャルワーカーの名簿登録はできません。「刑事司法ソーシャルワーカー登録について」をご参照ください。

**定 員:** 20名

申込締切 2026年2月20日(金)

受講可否については、2026年2月25日(水)までにメールで連絡します。

**受講料:** 20,000円

受講予定者には受講料振込のご案内をメールで連絡します。受講料の振込をもって正式な受付となります。

**申込方法:** 下記の URL からお申し込みください。二次元コードもご利用いただけます。

<https://kokc.jp/e/b2748ead5c8baee35a26a01977b02650/>

**問合せ:** 東京社会福祉士会 電話: 03-5944-8466

司法福祉委員会事務局 E-mail: [info.tcs.w.shihoufukushi@gmail.com](mailto:info.tcs.w.shihoufukushi@gmail.com)



内 容

日程	科 目 ／ 内 容
3/7 (土)	開会挨拶・趣旨説明
	刑事司法とソーシャルワークの現状
	刑事事件の流れ
	事例検討①（起訴猶予事件について）
	刑事司法との連携における福祉の役割
	事例検討②（8050問題） グループワーク：アセスメントシートの作成
3/8 (日)	事例検討② グループワーク：更生支援計画書の作成、討議
	全体発表
	講評、質疑応答
	閉会挨拶
	刑事司法ソーシャルワーカー登録について案内 (ご興味のある方へ 講座終了後に 30 分程説明を行います)

## 刑事司法ソーシャルワーカー登録について

本講座の修了後に刑事司法ソーシャルワーカーとして活動を希望される方は、一定の要件を満たしたうえで「刑事司法ソーシャルワーカー」として登録が可能となります。登録の対象となった方は東京社会福祉士会の刑事司法ソーシャルワーカー推薦名簿に登録され、当会からの推薦を受けて、「刑事司法ソーシャルワーカー」として活動することができます。

### 登録の要件

- ・東京社会福祉士会会員
- ・社会福祉士の倫理綱領及び行動規範に則って活動できる方
- ・志望動機の提出（200字～400字：刑事司法ソーシャルワーカーとして活動したいと考える動機）
- ・相談援助業務5年以上かつ基礎研修Ⅱ以上修了の方
- ・原則2年以内に1件以上の受任が出来る方
- ・講座修了後に配布する課題（更生支援計画書の作成）に合格した方
- ・毎年のスキルアップ研修の受講